

第51回高知糖尿病チーム医療研修会のご案内

謹啓 時下、皆様方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

第51回高知糖尿病チーム医療研修会をご案内致します。

糖尿病治療、指導に興味をお持ちの医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士等多数のご参加をお待ちしております。

謹白

第51回高知糖尿病チーム医療研修会

幹事 近森病院 浅羽 宏一

記

日 時:2025年 11月 16日(日) 13:00~17:00

場 所:総合あんしんセンター 3階「大会議室」

対 象:医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、
管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士、
その他医療・介護スタッフ

【講演要旨】

「慢性腎臓病と糖尿病」

辻 和也 先生(高知赤十字病院 第二内科)

日本における慢性腎臓病(CKD)患者は2024年の推計では約2000万人と言われている。CKDは進行すると末期腎不全へ移行して、血液透析をはじめとした腎代替療法が必要となることで患者のQOLが低下するだけでなく、心血管疾患の発症リスクが上昇して死亡率が上昇する。とりわけ腎機能障害の進行とアルブミン尿・蛋白尿の合併は強力なリスク因子である。CKDの発症・進展に対して糖尿病は深く関係しており、また糖尿病性腎症は、現在でも血液透析の原因疾患の第1位である。しかしながら、長らく糖尿病性腎症抑制のエビデンスはRAS阻害剤しか存在しなかったが、最近になりSGLT2阻害薬、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬、GLP-1受容体作動薬などの薬剤が続々と登場してきている。これらの薬物療法と糖尿病チーム医療が融合することによって、今後の糖尿病性腎症をはじめとしたCKD患者のQOL及び生命予後改善が期待できると思われる。この講演が明日からの糖尿病チーム医療励行の一助となれば幸甚です。

「糖尿病と心不全の甘く危険な関係」

久保 亨 先生(高知大学医学部 老年病・循環器内科学)

心不全患者が増加の一途をたどっているなかで、心不全発症の基礎疾患として糖尿病は極めて重要である。糖尿病患者では、非糖尿病患者と比較して心不全発症リスクが2~4倍と高く、心不全患者の約20%から45%に糖尿病が合併していることが報告されている。糖尿病は虚血性心疾患とは独立して心不全発症のリスクファクターでもあり、糖尿病患者の約半数が左室拡張機能障害を有するとも報告されている。このため、心不全発症予防や進展抑制を目的とした糖尿病への治療が重要である。さらに、糖尿病患者において心不全合併を早期に診断し心不全に対する治療介入を行うことが予後改善にもつながる。本講演では、糖尿病患者における心不全マネジメントについて解説する。

参加申込書

高知糖尿病チーム医療研修会 事務局

〒780-0824 高知県高知市城見町4-13

高知記念病院

TEL 088-883-4377

FAX 088-882-6261

[Email: dm.kochikinen@gmail.com](mailto:dm.kochikinen@gmail.com)

※ この用紙に同一施設・複数名でご記名願います。

歯科医師会会員の先生方へ

研修単位登録は後日、受講者にメールでお知らせいたします。

ご施設名： _____

ご施設住所： 〒 _____

電話番号： () - _____

代表者のE-mail： _____

1. 申込み代表者名	_____	ご職種	_____
2. ご芳名	_____	ご職種	_____
3. ご芳名	_____	ご職種	_____
4. ご芳名	_____	ご職種	_____
5. ご芳名	_____	ご職種	_____
6. ご芳名	_____	ご職種	_____
7. ご芳名	_____	ご職種	_____
8. ご芳名	_____	ご職種	_____
9. ご芳名	_____	ご職種	_____
10. ご芳名	_____	ご職種	_____

講師の先生にお聞きしたい点、ご質問がございましたら事前にご記入ください。

足りない場合、用紙をコピーしてご記入の上、FAXしてください。

【その他の連絡事項】

1. 参加費 お一人様 1,000円を受付にて申し受けます。
2. 参加申し込み方法 住所・氏名・施設名・職種・電話番号を記入の上、FAX又はE-mailにて申し込み願います。

3. 参加申込先 〒780-0824 高知県高知市城見町4-13 高知記念病院(事務局)

FAX 088-882-6261

TEL 088-883-4377

Email: dm.kochikinen@gmail.com

4. 申込締切日 **2025年 11 月 7 日(金)**

5. 当セミナーは、下記の研修認定単位を取得することができます。

- ・ 日本医師会生涯教育講座(2単位)
- ・ 日本臨床衛生検査技師会履修点数(基礎-20点)
- ・ 日本栄養士会 生涯教育(1単位)
- ・ 日本歯科医師会 生涯研修制度単位認定(7単位)
- ・ 日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修(第2群)1単位(申請中)
- ・ 日糖協糖尿病認定医取得のための講習会
- ・ 日糖協登録歯科医のための講習会
- ・ 高知県糖尿病療養指導士単位認定(4単位)

6. 会場案内図



共催 高知糖尿病チーム医療研修会
高知県糖尿病対策推進会議
高知県医師会
高知県病院薬剤師会

公益社団法人高知県栄養士会
公益社団法人高知県薬剤師会
高知県歯科医師会
高知県糖尿病療養指導士会

後援: 公益社団法人高知県看護協会
(一社)高知県臨床検査技師会
公益社団法人高知県理学療法士協会

【プログラム】

12:00 ～ 受付

13:00 ～ 13:05 開会挨拶

第51回研修会幹事 浅羽 宏一 先生(近森病院 医師)

13:05 ～ 14:05 **教育講演1** 司 会 中山 修一 先生(近森病院 医師)

「慢性腎臓病と糖尿病」

演 者 辻 和也 先生(高知赤十字病院 医師)

(共催:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社)

14:05 ～ 14:15 休憩

14:15 ～ 15:15 **教育講演2** 司 会 久川 奈緒子 先生(高知記念病院 医師)

「糖尿病と心不全の甘く危険な関係」

演 者 久保 亨 先生(高知大学医学部 医師)

(共催:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社)

15:15 ～ 15:25 休憩

15:25 ～ 16:55 シンポジウム「糖尿病療養指導の現状と課題」

司 会 岩井 千代美 先生(近森病院 看護師)

川島 加奈 先生(高知赤十字病院 管理栄養士)

① 竹村 翼 先生(南国ひとせ歯科 歯科医師)

「 歯科の特性を生かした医療連携 ～in 課題先進県高知～」

② 竹崎 陽子 先生(高知医療センター 看護師)

「 グルコースモニタリングシステム導入後の相談内容から見える糖尿病患者の現状と課題 」

③ 明神 梨沙 先生(高知記念病院 管理栄養士)

「 糖尿病を有する後期高齢者の食生活と栄養に関する調査 」

④ 田中 美和 先生(近森病院 看護師)

「 外来におけるインスリン導入と在宅療養支援の取り組み 」

16:55 ～ 17:00 閉会挨拶

第51回研修会幹事 浅羽 宏一 先生(近森病院 医師)